

境夢みなとターミナルの供用開始について

令和2年4月21日
空港港湾課

平成27年度から整備を進めてきた「境夢みなとターミナル」が、4月11日に供用開始しましたので概要を報告します。

なお、「境夢みなとターミナル」の完成を祝う完成式典（国、境港管理組合共催）は、新型コロナウイルス感染症による大規模イベントの自粛等の解消後、実施する予定です。

また、当日開催予定であった「境夢みなとターミナルお披露目セレモニー」は、前日に県内で新型コロナウイルス感染者が発生したことから中止となりました。

1. 境夢みなとターミナルの概要

- (1) 整備施設：【境港管理組合事業】 ①旅客上屋 約3,300m²
・CIQエリア 約1,900m²
・待合エリア 約970m²
・屋上展望デッキ
②ふ頭用地 約8.3ha（物流エリア、駐車場）
- 【国土交通省事業】 ①岸壁（-10m）280m
②ドルフィン

(2) 全体事業費：118億円 <境港管理組合：47億円、国直轄：71億円>

(3) 事業期間：平成27年度～令和2年度<令和元年11月22日 旅客上屋(境夢みなとターミナル)完成式>



2. 今後の予定と取組

- 第5回鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部会議の結果を受け、4月13日～5月6日までの間、全面休館となりました。
- 境港を利用する企業から寄贈されたベヒシュタイン製のストリートピアノを使用して、クルーズ船寄港時のおもてなしや音楽イベント等に活用していきます（寄贈者を招いた贈呈式は後日開催予定）。
- 指定管理者の自主事業など集客イベントの企画等により、クルーズ船寄港時以外にも幅広く多目的に利用いただけるよう取り組んでいきます。

指定管理者：KSF共同企業体 < (株) きさらぎ、(株) 山陰管財、富士総合警備保障 (株) >

自主事業(案)：

- ・展望デッキを活用したビアガーデン
- ・弓ヶ浜サイクリングロードに係る SANKO 夢みなとタワー、皆生温泉と連携した取組
- ・大型モニターを活用した、eスポーツイベント、スポーツのパブリックビューイングイベント